

人間ドック・健診を お受けいただく方へ

受診の前に必ずお読みください！

- **検査枠に制限**がありますので、**日程変更のない**ようお願いします
やむを得ず日程変更が必要な場合は**2週間前**までをお願いします
※日程変更された場合は、一部検査はキャンセル待ちでのご案内となります
- オプション検査やコースによって **所要時間が異なります**
- 受付時間に遅れた場合は、受診ができなくなり日程の再調整となりますので
時間に余裕をもってお越しください
- オプション検査ご希望の方は、当日・後日の追加申し込みはできませんので
事前にお申し込みください

* 施設利用について *

- **友愛医療センター、豊見城中央病院、豊崎クリニックとお間違えないよう**
封筒裏面の地図をご確認ください
- 女性の方のお付き添いは、**女性の方**に限らせていただきます
- お子様連れはご遠慮ください
- 当センターでは、駐車場含む敷地内全域禁煙です
- 当センター向かいの空き地は、他企業の駐車場になるため駐車しないようお願いいたします。

個人情報の取り扱いについて

皆様の個人情報は、当センターで定められた利用目的以外には使用致しません。また皆様の健診情報（問診票・検査結果など）は安全に管理致します。尚、健康保険組合、共済会、一部事業所、各市町村を窓口として受けられる方は、契約上健診結果報告書を各事業所へ提供する場合がございます。事前に各加入団体ならびに事業所担当者より皆様へ同意を得ることになっておりますので、ご不明な点は担当者へご確認ください。個人情報の取り扱いについては万全の体制で取り組んでおりますが、質問などがございましたら、当センターの受付窓口にお問い合わせください。

— お問い合わせ先 —

豊見城中央病院附属健康管理センター

TEL：098-852-2000 FAX：098-850-5381

— お問い合わせ時間 —

月～土 9：00～15：00（土曜日：休診日あり）



受診当日にお持ちいただくもの

- ① **健康保険証**(高齢者受給者証)、**後期高齢者医療保険証**
※保険証、又は勤務先に変更があった場合は事前にご連絡下さい
 - ② **各種受診券**
 - ・健康保険組合、職場から発行される受診券
 - ・特定健診受診券 ・長寿健診受診券 ・健康診査受診券
 - ・市町村がん検診受診券 ・婦人科クーポン券※マイナンバーカードはご利用いただけません
- ※保険証、各種受診券をお忘れの場合は、**全額窓口支払い**となります

健診時に必要なもの

- ① 検体(尿、便)
- ② 同封されている書類：連絡先記入票、受付時確認票、問診票、同意書
- ③ **お薬手帳、またはお薬の説明書(お薬治療中の方)**
忘れた場合は胃カメラにて組織検査ができません
- ④ 眼底・眼圧検査はコンタクトレンズを外していただきますので、**コンタクトケース** 替えのレンズ・眼鏡のいずれかを必ずお持ちください
※コンタクトケースは、当センター提供の場合 110 円(税込)頂きます
- ⑤ 着脱可能な羽織物(カーディガン・パーカー等)が必要な方はお持ちください
- ⑥ スリッパ(準備しておりますがご持参いただいても構いません)
- ⑦ マスク(お忘れの場合、有料にて提供いたします)
※マスク着用のない方は入館できません(ウレタンマスクやフェイスシールドのみも不可)。不織布マスク着用のご協力よろしくお願い致します。
- ⑧ 貴重品のお預かりは承っておりませんので、ご自身で管理をお願い致します。

歯科ドックを開始しますので、ご希望の方は、当センターへお問い合わせ下さい。
友愛医療センター(与根)にて別日での受診となります。
お問い合わせ先：豊見城中央病院附属健康管理センター(豊崎)
TEL：098-852-2000



健康診断結果報告書の送付について

約3～4週間後にお送りします

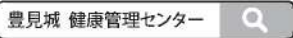

※国民健康保険の補助(特定健診・人間ドック補助等)をご利用された方は市町村経由でお送りする場合があります【糸満市・南風原町・南城市】

※健診結果の再発行は手数料550円(税込)にて承ります

お支払いについて

- ① 受診券・健康保険証(高齢者受給者証)の提示について
補助内容や負担額等の確定のため、健診当日、受診券・健康保険証の提示必須となります。お忘れの場合は**全額窓口支払い**とさせていただきますので、お忘れないようにご持参ください
※**期限内**に、後日ご提出があった場合に限り**払い戻し**を承ります
- ② 健診資料、採尿・採便容器の再発行手数料について
予約変更や紛失等により健診資料、採尿・採便容器等の再発行につきましては**再発行手数料550円(税込)**を頂きますので紛失等されないようお願いいたします
- ③ 領収書は複数枚に分けての発行は致しかねます
- ④ 下記理由による**健診料金の差し引きは行っておりません**のでご了承ください
 - ・身体的理由やその他の理由で検査途中で中止する場合
 - ・検査項目の一部がお受けになれない場合
- ⑤ 検査により生じた偶発症や症状に対して治療を行う場合の治療費は自己負担となります
- ⑥ お支払いは現金または各種クレジットカードとなります
取扱いクレジット:VISA、JCB、Master、AMEX、DC、NICOS、銀聯、デビット、UFJ、DinersClub
※キャッシュコーナーの設置はございません
- ⑦ 市町村がん検診受診券を利用した人間ドック受診について
健診料金はコース料金となっており、受診当日一部検査が未実施の場合、差し引きを行っていません。胃検査(胃がん検診受診券)、胸部レントゲン検査(肺がん検診受診券)便潜血検査(大腸がん検診受診券)が未実施、未提出になった場合、各がん検診受診券の補助額を差し引きすることができません
会食等により、胃検査が中止となった場合も同様になります

台風時のお知らせ

暴風警報が発令され、路線バスなどの公共交通機関が運休した場合は休診となります
休診が決定した場合は、当センターHPにてお知らせ致します  
ご予約再調整につきましては、後日改めてご連絡いたします

オプション検査一覧表

※健診当日、又は健診終了後の追加申し込みは出来ませんので**事前にお申し込み**ください

	検査項目	備 考	金額(税込)
人間ドックのオプション	①頭部MRI/MRA検査 +頸動脈エコー	MRIは、磁気を使った検査で頭部の断面画像を作り、脳動脈瘤・脳梗塞・脳出血などの発見に有効な検査です ※80歳以上の方はドックとは別日での検査 ※検査日：(月火木金) 曜日	26,400円
	②MMSE (認知症テスト)	世界的に最も活用されている認知症のスクリーニングテストです。10～15分程度で認知機能の障害があるかどうかを調べる検査です ※頭部MRI+MRA検査とセットでの検査	1,100円
	③大腸カメラ検査	大腸がんや大腸ポリープなどの発見に有効です ※ドックとは別日での検査	18,700円
	④生活習慣病検査A	内臓脂肪面積測定とアディポネクチンを併せて検査することにより、総合的な生活習慣病のリスクが分かります	7,700円
	⑤生活習慣病検査B	生活習慣病検査Aに動脈硬化検査を追加して総合的な生活習慣のリスクが分かります	9,900円
	⑥内臓脂肪面積測定 (インピーダンス法)	[内臓脂肪]は過剰に蓄積すると、動脈硬化を進め心筋梗塞や脳卒中を起こす原因になります ※ペースメーカー使用の方、妊娠中及び妊娠の可能性のある方、へそ周り120cm以上の方は検査できません	2,750円
	⑦動脈硬化検査(ABI/PWV)	左右の腕と足首の血圧を測定し、脈波の伝わり方を調べることで、動脈硬化の程度及び早期血管障害を調べることができます ※動脈瘤・動脈解離のある方は検査できません	3,300円
	⑧甲状腺検査 甲状腺T3-/T4検査(TSH/FT4)	エコー検査で甲状腺に異常がないかを調べます 血液検査で甲状腺刺激ホルモンを測定しホルモン分泌機能に異常がないかを調べます	4,950円
	⑨頸動脈エコー検査	脳に血液を送る頸動脈を検査することにより脳血管障害や動脈硬化の評価ができます	3,850円
	⑩視野検査	定期的に視野の異常をみることで緑内障をはじめ、多くの目の疾患が分かります	2,200円
各コース 予約可	⑪肺がん検査コース	低線量胸部CT検査 + 腫瘍マーカー(CEA, ProGRP, Cyfra) ※オプションで追加した場合は、胸部レントゲン撮影は実施しません ※検査結果は後日書面にて報告	17,600円
	⑫胸部CT検査 (低線量)	肺がんの早期発見や気管支拡張症・肺炎腫などのチェックができます ※追加した場合は、胸部レントゲン撮影は実施しません ※検査結果は後日書面にて報告	12,650円
	⑬腸内フローラ検査	腸内フローラとは腸内に生息する常在細菌です。腸内フローラの乱れにより様々な病気にかかる危険が高まることも分かってきました。腸内フローラ検査結果を参考に自身の生活習慣を見直すことで、様々な病気にかかるリスクを減らすことが出来ます (健診日に検査キットをお渡し→自宅で採便→郵送→検査)	22,000円
	⑭MCIスクリーニング検査	アルツハイマー病の前段階である軽度認知障害のリスクを判定する血液検査です (この検査のご案内は80歳迄です)	22,000円
	⑮アレルギー検査	採血0.5mlで食物を中心とした36項目のアレルギー検査を行います	15,400円
	⑯胃健康度検査 (ヒロリ菌検査、ヘリコバクター検査)	胃がん発症の危険度を採血で調べる検査です。胃がんの主な原因はピロリ菌感染であることが判明しています。 ※以前に検査された方は必要ございません	5,500円
	⑰エクオール検査	女性ホルモンのはたらきを助ける物質「エクオール」が体内でつくられているが測定します (健診日に検査キットをお渡し→自宅で採尿→郵送→検査)	4,180円
	⑱前立腺がん検査(PSA) ※男性のみ	前立腺がんの家族歴がある方はリスクが高くなります。特にリスクが高くなる50歳以上の方に是非受けていただきたい血液検査です	2,750円
女性のためのオプション検査	⑲マンモグラフィ	しこりとして触れることが出来ない早期乳がんのサインである石灰化を写しだす事ができます ※40歳以上の方は定期的にマンモグラフィを受けましょう	6,050円
	⑳乳腺エコー検査	乳腺組織が多い40歳未満の方は乳腺エコー検査をお勧めします	4,950円
	㉑子宮頸がん検査 (経膣エコーを含む)	子宮入口(頸部)を観察しながら細胞を軽くこすり取って検査し、経膣エコーで子宮内膜や卵巣の状態をチェックします ※女性医師を希望される方は、事前にお問い合わせください	5,500円
	㉒HPV検査 (ヒト・パピローマウイルス)	子宮頸がんの原因となるヒトパピローウイルスに感染しているかを調べる検査です。この検査により現在がんや異形成になっている可能性があるか、将来子宮頸がんを発症するリスクを調べることができます ※子宮頸がん検査とセットでの検査	4,400円
	㉓おりもの検査	淋菌、クラミジア検査 ※子宮頸がん検査とセットでの検査	4,400円
	㉔はつらつレディース ※人間ドックコースのみご案内	①女性ホルモン ②甲状腺ホルモン ③甲状腺エコー ④超音波骨密度検査 40歳代後半～50歳代(閉経数年前後)の方におすすめ ※子宮頸がん検査とセットでの検査	9,350円
	㉕骨密度検査	超音波でかかとの骨の硬さを測定し、骨密度を間接的に調べる検査です	1,100円
	㉖レディースプラン	①乳房エコー ②子宮頸がん検査 その他10項目 ※20～30歳代におすすめ	36,300円

受診にあたっての注意事項

	検査の前日（前日までに）	検査当日（朝）
食 事 	<p>夕食は消化の良いものを 午後 9 時迄に済ませてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水以外の飲み物は、午後 10 時以降は飲まないで下さい ●アルコールは飲まないで下さい 	<p>水以外は絶飲食です</p> <ul style="list-style-type: none"> ●脱水予防の為、朝 6 時頃までにコップ一杯程度の水（約 180cc）はお飲み下さい ●ガムやアメ、タバコはご遠慮ください <p>※少量でも水以外のものを口にした場合は正確な結果が得られないため受診できませんのでご注意ください</p>
お 薬 	<p>決まった時間に薬を飲む必要がある方は、健診前にかかりつけ医に相談し、その指示に従ってください</p> <p>※胃カメラを受ける方は、「胃カメラを受けられる方へ」をご一読ください</p>	<p>常用の薬は、朝 6 時頃までに、服用してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の薬は飲まないでください インスリン注射も打たないでください ※糖尿病でお薬の調整が必要な方は主治医に確認をお願いします ●頭痛等症状のある方は、状態によって事前に鎮痛剤を服用して頂くこともありますのでお薬をご持参ください ●お薬手帳、薬の説明書をご持参ください
採 便 	<p>検査日を含めた 7 日以内の便を 2 日分採取して下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保存については、冷蔵をお願いします ●2 日分採取できない場合は、1 日分でもお持ちください ●同じ日の便でも違う時間帯であれば 2 本採取可能です 	<ul style="list-style-type: none"> ●採取した便を忘れずにご持参ください ●受け取りは健診当日会計時までです ※ 但し、月経中の場合は健診日から 7 日以内であれば後日提出可能です
採 尿 	<p>【尿便の後日提出について】 月経中で後日に尿・便を提出される場合は下記の時間でご提出ください 月～金 9:00～15:00 土曜日は休診日がございますので事前にお問い合わせください （休診日：日曜日、祝日）</p>	<p>当日の朝 5 時 30 分以降の中間尿を採取してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ●尿容器には氏名を忘れずに書いてください ※ 必ず容器の 8 分目以上になるよう尿を採取してください ※ 但し、月経中の場合は健診日から 7 日以内であれば後日提出可能です

受診にあたっての注意事項

お身体の状態(症状)によって受けられる検査に制限がありますので、①～④に該当する場合
事前連絡が必要です

① 付き添いについて	歩行時に介助を必要とされる方（車イスや杖など補助用具を必要とされる方も含む）、聴力・視力・知的障害のある方・認知症の方 ※状況に応じて、 <u>ご家族の付き添いをお願いします</u>
② 体重制限	下記の方は体重制限の為、検査へご案内できませんのでご了承ください <ul style="list-style-type: none"> 胃レントゲン検査、MRI 検査、胸部 CT 検査：120kg 以上 内視鏡検査：130kg 以上 子宮頸がん検査：130kg 以上 子宮頸がん検査は体重 100 kg 超える場合、検査順番が最後のご案内となりますのでご了承ください
③ 治療中	インスリン治療・抗がん剤治療・ペースメーカー・透析 ストーマ(人工肛門)・在宅酸素療法・尿道カテーテル留置など
④ 手術歴	手術歴があり、現在も通院中の方
⑤ 検査の一部中止	<ul style="list-style-type: none"> 血圧が高い ・心電図異常 ・その他（医師の判断） 他の受診者にご迷惑になる行為で、スタッフの指示に従わない方 身体的理由やその他の理由で、一部の検査が中止になる場合がありますが、検査の再予約は、お取りしておりませんのでご了承ください 感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス、その他)を発症している方、又は家族の方に感染症にかかっている方がいらっしゃる場合、センターへ必ずお問い合わせください
⑥ 高齢者の鎮静剤使用について（胃カメラ受診の方）	<ul style="list-style-type: none"> 80 歳以上の方は、鎮静剤の作用が強くなるため、車を運転される場合は鎮静剤を使用できませんので、ご了承ください
⑦ その他	<p>〈注意〉下記の項目については検査に支障をきたすことがあり、誤った診断の原因になりますのでご使用をお控えください</p> <ul style="list-style-type: none"> 装飾物(ネックレス、ボディピアス等) 貼り薬(湿布、ホッカイロ、ピップエレキバン等) カラーコンタクト 肌着(ブラジャーも含む) 香水 入れ歯・取り外しが可能な差し歯（胃カメラ受付の前までに取り外しロッカーへ保管をお願いします）

女性の方へ

(○：検査可 ×：検査不可 △：条件付で検査可)

	妊娠中	妊娠の 可能性がある方	授乳中	月経中
尿・便検査	○	○	○	× (健診日から7日以内 なら後日提出可能)
乳がん検診	乳エコー		○	
	マンモグラフィ	×	×	○
	下記に該当する方もマンモグラフィ検査が受けられません ・心臓ペースメーカー挿入の方 ・豊胸手術を受けた方 ・断乳直後の方 ※当センターのマンモグラフィ検査は40歳以上となっております。40歳未満の方は乳腺エコーと併用となります ※当センターでは、マンモグラフィ検査で、異常所見を見つけにくい高濃度乳腺と指摘された方には、乳腺エコー検査との併用でご予約をご案内しております。より精度の高い乳がん検診の受診をお願い致します。 ※乳房の手術歴がある方は、事前に主治医への確認が必要となります (術後5年未満の方はマンモグラフィ検査、乳腺エコー検査は不可)			
	子宮頸がん検診	－ ※1	○	○
胃カメラ	×		△ ※2	○
大腸カメラ	(薬剤や放射線など 胎児への影響を避けるため)		△ ※3	
胃レントゲン				
胸部 XP・CT・MRI・ 内臓脂肪測定等	×	×	○	○

※1 妊娠中の子宮頸がん検診については、妊婦検診(公費)で受診可能ですので主治医にご相談ください

※2 24時間断乳のできる方、鎮静剤を使用せずに検査をご希望される場合は検査可能です

※3 使用する下剤がまれに母乳へ移行することがあります

詳細については、電話相談等をご利用ください

特定保健指導であなたも変わる

特定保健指導を受けてメタボ解消！ 健康長寿に！ ※料金無料です

メタボリックシンドロームは危険！

内臓脂肪の蓄積の程度と血圧高値・脂質異常・血糖高値・喫煙等のリスク要因数に応じて『積極的支援』『動機付け支援』に分類されます。

該当したら、特定保健指導を受けよう！

特定保健指導であなたも変わる！

保健師・管理栄養士が生活習慣改善のアドバイス・3ヶ月間サポートします。



胃カメラを受けられる方へ

	経口内視鏡（口からのカメラ）	経鼻内視鏡（鼻からのカメラ）
検査法の選択	<ul style="list-style-type: none"> 食道・胃・十二指腸の疾患がある方 胃の手術の既往のある方 ピロリ菌感染症の既往のある方 抗血栓薬内服中の方 	<ul style="list-style-type: none"> 経口内視鏡で反射が強く苦痛のある方 鎮静剤の使用が好ましくない方 授乳中で24時間の断乳不可の方
検査時間	1時間	30分
麻酔方法	＊のどの局所麻酔 ゼリーの麻酔剤とスプレーで表面麻酔をします	＊鼻の局所麻酔 点鼻薬・ゼリーの麻酔薬を鼻に注入しチューブを挿入します
鎮静剤の使用 反射を抑え検査による苦痛を軽減し、緊張を和らげる	使用せずに検査することも可能です 《使用できない方》 <ul style="list-style-type: none"> サイレース(鎮静剤)に対し、過敏症のある方 重症筋無力症の方 	使用しません
咽頭反射の有無	カメラが舌に触れ、咽頭反射が起こりやすい (但し、鎮静剤使用により軽減されます)	カメラが舌に触れないので咽頭反射は起こりにくい
該当する方は検査ができません ※経鼻内視鏡検査は検査枠に制限がありますので事前の予約が必要です ※当日の経口から経鼻への変更不可	<ul style="list-style-type: none"> 局所麻酔薬(リドカイン)アレルギーのある方 顎関節症などで開口障害のある方(開口障害の程度による) ※高齢者の鎮静剤使用について 80歳以上の高齢の方は、鎮静剤の作用が強くてあることがあるため、車を運転される場合は鎮静剤を使用しませんので、ご了承ください 咽頭麻酔はしっかりと使用しますのでご安心ください	<ul style="list-style-type: none"> 局所麻酔薬(リドカイン)アレルギーのある方 抗血小板薬・抗凝固薬内服中の方 ※ 休薬中もできません 血小板減少(10万未満)または出血傾向のある方 鼻の手術の既往のある方、鼻血が出やすい方、鼻炎症状の強い方 鼻腔の狭窄や鼻中隔彎曲症のある方 ※当日の鼻の状態により経口へ変更する場合があります ※ 検査当日、血圧が160/100以上の方
検査後の注意	咽頭痛・腹満感の症状が起こる場合があります 鎮静剤使用後の車の運転はお控えください	鼻の痛み、鼻汁、鼻出血、咽頭痛、腹満感などの症状が起こる場合があります

《抗血小板薬・抗凝固薬(血液を固まりにくくする薬)を服用中の方へ》

休薬せず服用を継続してください

お薬手帳の提示がない場合は組織検査ができませんので、必ずお薬手帳の提示をお願いします

【注意】下記に示すお薬を服用中の方は組織検査ができません

ワーファリン、プラザキサ、イグザレルト、エリキュース、リクシアナを服用している方
2種類以上の抗血小板薬・抗凝固薬を服薬している方

組織検査が必要な場合は、医療機関での再検査となります

「問診票」ご記入上の注意点

1. 問診票について

問診カードは、コンピュータで処理しますので、折る・曲げる・丸める・汚す等しないようにご注意ください。
また、ご記入に当たっては必ず鉛筆を使用してください。
※薄いとはコンピュータへの読み取りが出来ない場合がありますので、**濃く記入**してください。

2. 病歴問診票について

【前回情報欄】の病歴について
前回情報に追加変更がある場合のみ【病歴記入欄】へ記入ください

【記入方法】

本人病歴 [病名コード] 欄に病名一覧の該当する番号を数字で記入して下さい。

[年齢] 欄に病気にかかった年齢を数字で記入して下さい。

[状態] 欄の該当する状態にチェックをして下さい。

家族歴 病名一覧のがん、脳、循環器、生活習慣病(※網掛けの病名のみ) についてのみ記入して下さい。

[病名コード] 欄に病名一覧の該当する番号を数字で記入して下さい。

[家族] 欄の該当する家族にチェックをして下さい(家族は複数チェック可)。

【記入例】 58歳男性の場合

- ① { 55歳で糖尿病の診断を受け現在は内服治療中である。
58歳で大腸がんで手術を受け、定期受診中である。
② 祖父母が肺がんになった。

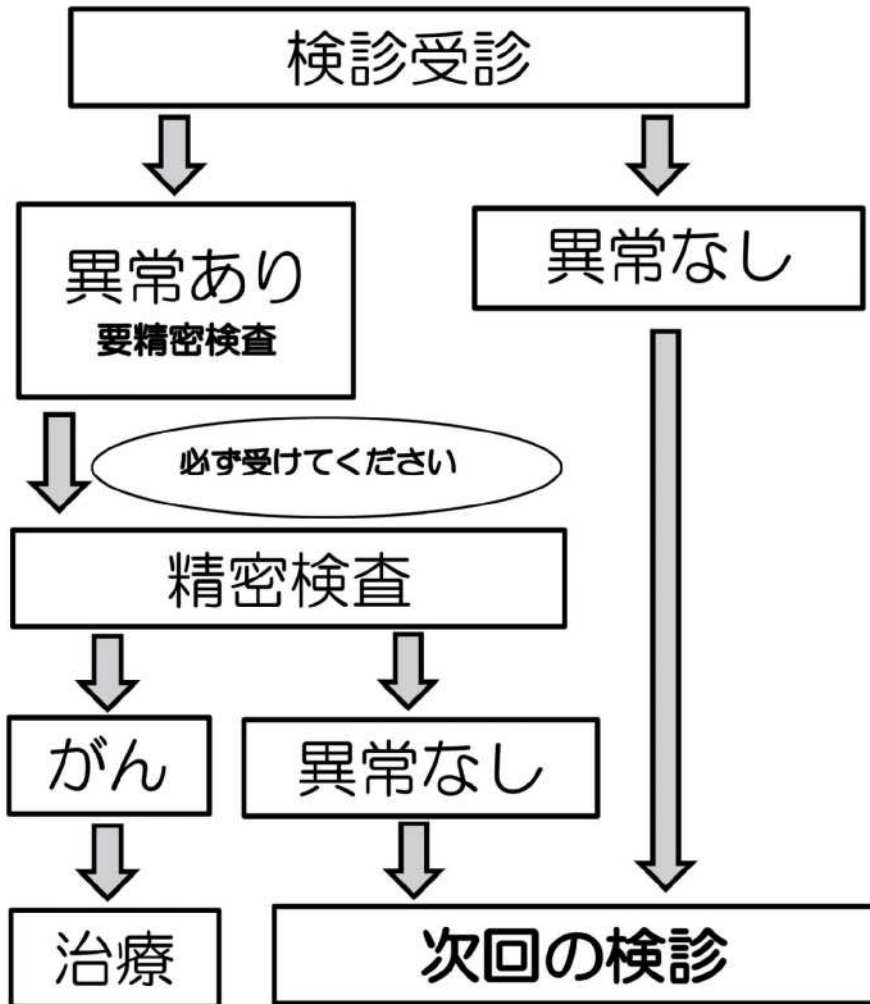
【記入欄】											
本人病歴							家族歴				
病名 コード	年齢	状態									
		薬物(注射含む) 治療中	定期受診中 (内服なし)	手術	治療済み	精密検査にて 異常なし	未受診 (放置・中断)	経過観察 (健診、検査のみ)	病名 コード	家族(複数チェック可)	
27	55	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	01	<input checked="" type="checkbox"/>
08	58	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>

3. 女性の方へ

女性問診票【14】のご記入をお願いします。

市町村がん検診受診券を利用して、人間ドック受診された方へ

がん検診と精密検査（早期発見・早期治療のカギ！）



沖縄県の死亡原因の第1位はがんとなっています。

定期的な検診を受けることで、早期発見、早期治療につながり死亡リスクが減少します

要精密検査と判定されたら必ず精密検査を受診しましょう

- ◆がん検診を受ける事による不利益（実際にはがんではないのに侵襲のある精密検査、針生検などを受ける事によるリスク）や、がんがあるのに見つけれない場合もありますが、がん検診を受ける事による利益（死亡リスクの減少）の方が、不利益を上回るため、定期的ながん検診を受けることが推奨されます。
 - ◆検診は自治体と各医療機関が連携して行っています。精密検査の結果は関係機関で共有されます。
 - ◆検診を受けることで、がんになるリスクや死亡リスクが減少します。定期的・継続的に受診しましょう。
 - ◆気になる症状がある場合は、次の検診を待たずに医療機関で受診しましょう。
- ※検査結果は自治体に報告されます。また、最初に受診した医療機関と異なる医療機関で精密検査を受けた場合は最初に受診した医療機関にも後日精密検査結果が共有されます。（医療機関の検査精度向上のため）

がん検診の種類・検査の内容

胃がん検診

▲40歳以上
胃エックス線：年1回
胃内視鏡検査：2年に1回

◎胃エックス線検査または胃内視鏡検査

胃エックス線検査は、発砲剤(胃を膨らませる)とバリウム(造影剤)を飲み撮影し、胃内視鏡検査では胃カメラを飲み撮影します。

■精密検査は胃内視鏡検査

口または鼻から内視鏡を挿入して胃の様子を調べます。

検査で疑わしい部位があれば生検(組織を採取し悪性かどうか調べる)を行う場合もあります。

◆胃がんは、わが国ではがんによる死亡原因の上位に位置するがんです。

大腸がん検診

▲40歳以上 年1回

◎便潜血検査

便の中に血液が混ざっていないか調べ、大腸内の出血を調べます。(2日分の便検査)

■精密検査は全大腸内視鏡検査

肛門から内視鏡を挿入し大腸を直接観察して調べます。全大腸内視鏡検査が困難な場合、S状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用となる場合があります。

◆大腸がんは沖縄県では男女とも罹患(かかる)率死亡率が高くなっています。

◆大腸がんは早期発見、早期治療で95%以上が治るといわれるがんです。

◆精密検査で便潜血検査の再検査を行うことは適切ではありません。

精密検査と言われたら

◆精密検査を受けて実際はがんでないことが、多くあります。
怖がらずに必ず精密検査を受けましょう。

がん検診は継続が大切

◆多くのがんは初期は自覚症状がほとんどありません。
定期的な検診受診が、がんの早期発見・早期治療につながります。

肺がん検診

▲40歳以上 年1回

◎胸部エックス線検査

肺をエックス線撮影し調べます。

※たばこを長期間吸っている人は痰(たん)検査を行う場合があります。

■精密検査は

・胸部CT検査

エックス線で疑わしい部分の断面図を撮影し詳しく調べます。

・気管支鏡検査

気管支鏡を口や鼻から気管支に挿入して疑わしい部分を直接観察します。必要に応じて組織を採取し悪性かどうか判断します。

◆肺がんは、わが国ではがんによる死亡原因の上位に位置するがんです。喫煙はがんになるリスクを高め周りの人の肺がんリスクもあがります。
禁煙によって自身と周りの人の健康を守りましょう。

乳がん検診

▲40歳以上の女性
2年に1度

◎マンモグラフィ検査

乳房を専用の機材でエックス線撮影し、しこり等を調べます。

■精密検査は

・マンモグラフィ追加撮影

疑わしい部位を多方面から撮影します。

・超音波検査

超音波で疑わしい部位を詳しく観察します。

・組織診、細胞診

疑わしい部位に針を刺して組織や細胞を採取します。

◆乳がんは急速に進行する場合があります。
2年に1度定期的に受けることが大切です。

◆乳がんは沖縄県では罹患(かかる)率、死亡率が高い傾向にあります。

子宮がん検診

▲20歳以上の女性
2年に1度

◎細胞診

子宮の入口(頸部)の細胞を軽くこすり、顕微鏡でがん細胞の有無や種類を調べます。

■精密検査は

・コルポスコピー検査

子宮頸部を拡大鏡を使い詳しく調べます。

・組織診

疑わしい部分の組織や細胞を採取します。

◆子宮頸がんは急速に進行する場合があります。
2年に1度定期的に受けることが大切です。

◆子宮頸がんは沖縄県では女性のがんの中で罹患(かかる)率、死亡率が高く、特に30~40歳代女性で増加傾向にあります。

肺がん 気なりませんか？

現在日本では肺がんは増加傾向にあり、がんの死亡率1位です。(2019年がん統計より)

CT検査による肺がん検診は、胸部レントゲン検査ではわかりづらい、小さな陰影や心臓に隠れて見えない肺がんを見つけることができます。胸部レントゲンと比較し肺がんの早期発見が可能です。特に40歳以上の喫煙者、家族に肺がんの方がおられる場合などには **肺がんCT検診** をお勧めします。

通常の胸部CT検査より格段に低い線量(普通の体型の方で約10%)で検査しますので受診者様の被ばく線量が低減されます。(低線量胸部CT)

※人数制限がございますので事前にお申込みください。なお、妊娠中、妊娠可能性のある方は検査が受けられません。



胸部CT(低線量)検査キャンペーン 通常料金12,650円のところ **キャンペーン料金11,000円(税込)**

あなたの脳は大丈夫ですか？

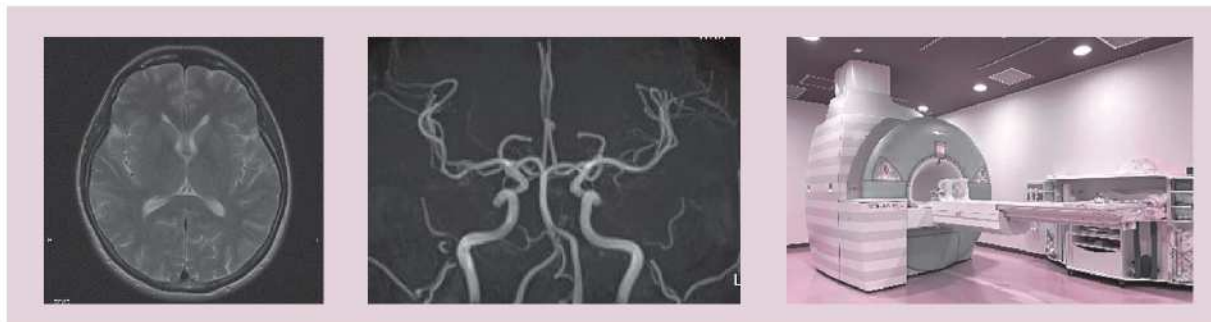
脳血管障害(脳卒中)は日本人の死因順位の第4位です。(2020年人口動態統計より)

脳ドックにより くも膜下出血や脳梗塞の原因となる未破裂動脈瘤や脳血管病変(動脈硬化)を無症状のうちに発見することが可能となります。脳卒中の危険因子として、高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満、喫煙などが挙げられます。

該当する方には **脳ドック** をお勧めします。

※人数制限がございますので事前にお申込みください。

なお、心臓ペースメーカー・人工内耳など装着している方、妊娠中、妊娠の可能性のある方は検査が受けられません。



頭部MRI・MRA検査(頸動脈エコー含む)26,400円(税込)